

令和4年度 第4回 ゲーム部会

令和4年6月15日（水）
江戸川区小松川小学校

参加者

村上先生（常任理事） 吉田 澤 中倉 西山 渡辺 庄司 瀬端 安藤 植村 小林 川西 吉原 宮下 蔵部 小川 捧 楠原 齋藤 勝沼 岸田 高田 隈部 首藤 小林

1. いろはのい（西山先生）

運動会の運営方法や表現についての情報を共有

2. 本日の流れと自己評価についての捉えと確認

①自己評価の力の捉え方について

→学習課題について主観的・客観的に振り返り、チーム（個人）の課題を見付け、次の学習によりよくつなげていくこと

②課題並列的な学習課題について

→学習課題を選ぶことが自己評価能力の育成につながる。

③ボールを持たない動きの段階表の扱いについて

→今のところの考え方：良い動きを共有し、児童と作り上げていく。

④教師の関わりについて

3. 研究をチームに分かれて進める

①ゲームチーム

- ・はじめの規則について、コート図について
- ・魅力的なゲーム、ゲームとの出会わせ方（セリフ・はじめの規則の工夫）
- ・ゲームにつながる運動について

②課題並列的な学習過程チーム

- ・実際にゲームをやり、児童から出てきた課題をカテゴリ別に分けた
「個人としての動き」「作戦」「態度面」→課題の選別や検討をおこなっていく

③ボールを持たない時の動き

- ・ペットボールにおける児童の具体的な姿の段階表について
- ・段階表は教師の指導用の資料として扱うのはどうか

④全体について

- ・ボールを持たない時の段階表の提示の仕方

4. 今後の方向性

実証授業①に向けて部会の日程や役割分担について確認

文責：小林祐也（江戸川区立北小岩小学校）